

2022/8/7-8/13相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	ハイビスカス等の夏物は非常に厳しく、リンドウや菊類、ニオイザクラなどの出始め商品も総じて動きが鈍い。お盆過ぎまで荷物もない状況だが、どんなに荷が少なくてもなかなか相場が戻らないきつい状況となっている。
	苗物	ペチュニア類はほぼ出荷終了、野菜も終盤となっている。全体的に少ない荷物をなんとか販売していきたいところだが、月が替わっても状況は非常に厳しい。来週休市前はさらに荷が減ると思われる。
観 葉	大鉢・中鉢	お盆前の沖縄の荷は出荷終了。お盆明けまでは荷の薄い状態が続く。 全体的に売れが鈍く、ホンコンやゴム類が特に苦戦しているが、スパティフィラムなど引き合いの強い商品もある。
	小鉢	
	ポット	
洋 蘭	コチヨウラン	月替わりで少し売れが戻った。8000円前後の大輪白3本立ちの引き合いが強く、底値も上がった。お盆休み前にミディ系の引き合いも少し出てきた。
	その他	デンファレやオンシなど競売分の荷は少ないが売れは鈍い。常時出荷があるわけではないため必要な商品は注文が必要。
	総括	胡蝶蘭は白の大輪・ミディ系を中心に動きがあった。その他の属は出荷が少量でも競売で値段がつかない状況。しばらくはお盆前需要の胡蝶蘭中心の動きとなるだろう。

販売状況コメント

月が替わり胡蝶蘭が少し動いたほかは相場回復とはならなかった。特に長らく低調な花鉢・花苗は荷が少なければ売れるという甘い状況ではない。来週はお盆休み前にさらに出荷商品が減る見込み。お盆明けの秋商品販売に弾みがつくよう少しでも流れを戻していきたい。

(株)フラワーオークションジャパン